



白黒はつきり！

# いなば卓夫活動報告

平成22年4月2日発行

## もったいない新聞

無所属・無派閥・市民党

市民本位の市政を創ろう！

★★★★★  
★★★★★

もったいない(勿体無い)とは、仏教用語の「物体(もったい)」を否定する語で物の本来あるべき姿がなくなるのを惜しみ、嘆く気持ちを表している。環境保護活動家のケニアのフナガリマータイさんが世界に広めました

手作り新聞・発行人  
いなば卓夫を支援する会  
〒321-1415 日光市日光 2445-12  
☎0288-50-1380

# 根本良一元矢祭町長も 稲葉卓夫を応援に 来ます！



根本良一前矢祭町長から「日光から日本の政治を変えてください」と激励を受ける

# 今こそ、矢祭改革に続こう！

～合併した今こそ、自立をめざし頑張っている小さな町に学ぼう～

根本町長が辞めた今も町長室の応接セットは穴をテープで補修して使用しています。徹底的な支出の削減と行政の効率化は見習うべきです。税金のムダ使いをなくせば、福祉・教育の充実にあてることのできるのです。矢祭の人々はみんな町政に誇りを持ち、元気に見えるのです。



前矢祭町長根本良一さん

ヤサイ町、と呼ばれていた人口6,600人の矢祭町が一躍全国的に有名に。「合併しない町」を宣言し、自立の街づくりに乗り出す。副町長以下全員で便所掃除。議員報酬日当制の採用。全国から送ってもらった45万冊の本で作った「もったいない図書館」。前長野県知事・衆議員議員の田中康夫さん、河村たかし名古屋市長も「根本哲学を」学びに矢祭に。いなば卓夫も教えを乞っています。ひとり何役も兼ねる町の行政組織。日光市も学ぶべきことがたくさんあります。

**早急な税負担の公平確保を！**  
固定資産税の都市計画税が公平に課税されていません。日光市議時代に私は強く指摘しましたが、今回「課税は用途区域に加えて、都市計画区域内の下水道の供用開始をしている区域のみに課す」ということに決定。3年半かかりました。こんなのは1カ月でできたはず。この4年間、何やっていたの議員さん、市長さん！という声あり。

### 市民本位の市政に変えよう。いなば卓夫の市政改革案

- ① **議員報酬の大幅引き下げと議員年金の即刻廃止。**  
議員年金30人分の補助額、4年間で市税8千万円も投入
- ② **市長報酬の大幅引き下げと市長退職金の廃止。**  
前江藤守國久留米市長から始まったこの動き、河村たかし名古屋市長4,220万円、北橋健治北九州市市長3,860万円、36歳の松尾崇鎌倉市長も。松尾市長は市長専用の公用車の廃止も提案しています。鈴木康友浜松市長、奥山恵美子仙台市長、清水聖義群馬県太田市長が続いています。どうしてもできない世界文化遺産の街、日光市。本来なら日光市から発信しなくてはいけないことがらです。
- ③ **副市長制廃止。** 一期4年で約1億2,000万円削減。矢祭町ではひとり三役。
- ④ **議会の通年開催と移動議会の開催。** 「議会が遠い」という声あり。旧各市町村ごとに移動して開催し、市議会を市民にとって身近な存在としたい。
- ⑤ **公聴会等市民が発言できる場を創設。** 市民参加。もう市民も黙ってはられない。
- ⑥ **市民がつける議員・市長の通信簿。議員には活動報告書(年次報告)の提出義務化。** 日光市政に党派も会派も要らない。「永田町の国会ごっこ」をしている状況ではない。必要なのは日光市民派だけ。活動報告書の義務化は議員が党勢拡張のために働いているか、ちゃんと市民・市政のために働いているかが一目瞭然。市民の税金で暮らしている議員が党勢拡張員では税金のムダです。「そんな議員は辞めちまえ！」という市民の声があります。市政改革に全力投球してという声も多く聞きます。また、兼業議員では実際、議長も引き受けられない。
- ⑦ **地域の代表を出せる小選挙区制の復活** 条例(公選法第15条6項)で小選挙区を設けることができます。今市地区選出の議員で定数削減を主張している人がいますが、削減は地域の代表を出し難い地区が出ます。検討が必要です。

市民全員がDJです。コミュニティFM RADIO NIKKOをつくり、おしゃれな日光をつくらう！